

今週のお祈り 復活後第2主日特祷

全能の父よ、あなたはわたしたちを罪から救うため、独りのみ子を死に渡し、また義とするためによみがえらせてくださいました。どうか悪意とよこしまのパン種を除き、常にまことの信仰と清い行いをもってあなたに仕えさせてください。主イエス・キリストのいさおによってお願いいたします。アーメン



日本聖公会 東京教区  
聖パウロ教会 にちようがっこう

〒153-0053 目黒区五本木2-20-1  
でんわ: 03-3710-6031

号外247

発行日  
2025年  
4月27日

なかなか素直になれなかったトマスにも、復活のイエスさまは声をかけられます。弟子たちの真ん中で「平和があるように」と言われたように、復活のイエスさまはいつも私たちとともにおられるのです！

今週の聖書 ヨハネによる福音書 20:19-31

19 その日、すなわち週の初めの日の夕方、弟子たちは、ユダヤ人を恐れて、自分たちのいる家の戸にはみな鍵をかけていた。そこへ、イエスが来て真ん中に立ち、「あなたがたに平和があるように」と言われた。20 そう言って、手と脇腹とお見せになった。弟子たちは、主を見て喜んだ。21 イエスは重ねて言われた。「あなたがたに平和があるように。父が私をお遣わしになったように、私もあなたがたを遣わす。」22 そう言ってから、彼らに息を吹きかけて言われた。「聖霊を受けなさい。23 誰の罪でも、あなたがたが赦さなければ、その罪は赦される。誰の罪でも、あなたがたが赦さなければ、赦されないまま残る。」24 十二人の一人、デイデイモと呼ばれるトマスは、イエスが来られたとき、彼らと一緒にいなかった。25 そこで、ほかの弟子たちが、「私たちは主を見た」と言うのと、トマスは言った。「あの方の手に釘の跡を見、この指を釘跡に入れてみなければ、また、この手をその脇腹に入れなければ、私は決して信じない。」26 八日の



聖書からのメッセージ

執事 林 汶慶

イエスさまが復活したその日の夕方に、弟子たちの前に現れました。その場所にいなかった弟子のトマスは、どうしてもイエスさまを見なければ、イエスさまの復活を信じませんでした。その後、イエスさまがトマスにも現れて、それを見たトマスは、イエスさまの復活を信じ、イエスさまが神さまであることを確信しました。

イエスさまの弟子たちがイエスさまの復活を含めて、イエスさまが教えていた話、イエスさまが行っていたことを記録して、それが聖書となりました。私たちは今イエスさまを見ることはできませんが、その聖書をよく読めば、イエスさまの復活、そして、イエスさまが神さまであることを信じるようになるに違いありません。イエスさまは、自分を見ないで信じる人は幸せな者だと言いましたので、いっぱい聖書を読んで、幸せな者になりましょう。

後、弟子たちはまた家の中におり、トマスも一緒にいた。戸にはみな鍵がかけてあったのに、イエスが来て真ん中に立ち、「あなたがたに平和があるように」と言われた。27 それから、トマスに言われた。「あなたの指をここに当てて、私の手を見なさい。あなたの手を伸ばして、私の脇腹に入れなさい。信じない者ではなく、信じる者になりなさい。」28 トマスは答えて、「私の主、私の神よ」と言った。29 イエスはトマスに言われた。「私を見たから信じたのか。見ないで信じる人は、幸いである。」31 これらのことが書かれたのは、あなたがたが、イエスは神の子メシアであると信じるためであり、また、信じて、イエスの名によって命を得るためである。